

第1回 INES評価ワーキンググループの概要

1. 日時 平成16年 2月 9日(月) 14:00~16:00

2. 出席者 中澤委員長 山中副委員長 大山委員 越塚委員 須藤委員 土屋委員
二ノ方委員 蜂谷委員 三澤委員 渡部委員
恒吉管理官 他

3. 議題

- (1) INES運用の概要
- (2) 運用方法等
- (3) 日本原子力研究所大洗研究所 HTRにおける自動停止について
- (4) 核燃料サイクル開発機構 高速実験炉「常陽」における自動停止について

4. 概要

(1) INES運用の概要

事務局より説明。

(2) 運用方法等

事務局より説明の後、以下について決定した。

- ・ INES 評価 WG 委員長として中澤氏、副委員長として山中氏が、満場一致により選任された。

(3) 日本原子力研究所大洗研究所 HTRにおける自動停止について

事務局より説明の後、以下の点について意見があった。

- ・ INES 評価とは関係ないが、報告書に原因、影響、対策の3つを盛り込むべきではないか。今後検討したい。
- ・ 評価ランクにおける0±の取り扱いについてどのように考えるか。今後の検討課題として認識しているが、当面は考えていない。
- ・ 安全文化の範囲を明確にしなければならない。今後検討したい。

結論：事務局が暫定的に評価したレベル0は妥当と判断する。

(4) 核燃料サイクル開発機構 高速実験炉「常陽」における自動停止について

事務局より説明の後、以下の点について意見があった。

- ・ 何をもってヒューマンエラーの累積と考えるか、検討する必要がある。今後検討したい。
- ・ 格上げ要因としての安全文化に対する評価については、慎重に取り扱う必要がある。
- ・ 評価ランクとしては0であっても、今後再発の可能性が高い事象に関しては、どのように取り扱うかについて、検討する必要がある。

結論：事務局が暫定的に評価したレベル0は妥当と判断する。